



学びの庭

学校教育目標

知・徳・体の調和のとれた児童の育成を図り、
児童一人一人のよさや可能性を伸ばす。

〒400-0814 山梨県甲府市上阿原町491番地 電話 055-233-2447 FAX 055-233-2451 E-mail: tamamoro-e@kofu-ymn.ed.jp

創立 明治5年
1872年

令和3年(2021年) 11月1日

発行責任者 校長 山本英寿

一人一台端末！ICT活用が進んでいます！



朝夕の冷え込みとともに校庭の木々も色づき始め、秋の深まりを一段と感じる季節となりました。11月に入り、2学期も折り返しです。保護者の皆様には、これまでさまざまなご協力をいただき、運動会、秋の校外学習(1年・3年・4年)などの行事を無事に終えることができました。多くの場面で子どもたちの成長を実感することができました。今後も確かな学力、豊かな心、健やかな体を育むために、落ち着いた環境づくりに努め、学習活動を進めていきます。

さて、2学期に入り、いよいよ一人一台端末を活用した授業や活動が本格的にスタートしました。既にインターネットによる情報の検索や取得だけではなく、各教科の授業で友達と協働的に学習を進めたり、自分の考えを発表するプレゼンテーションを作成したり、学習ドリルソフトで自分に合った課題に取り組んだり、学習活動の様々な場面で学年の実態に応じて活用が始まっています。また、先日は、家庭に持ち帰って自宅のネット環境に接続できるかという試行もしてもらいました。これにより、もし万が一また長い休校期間が必要となった場合でも、「学び」を途切れさせない取り組みが可能になりそうです。

現代は多くの方がスマートフォンを初めとした情報端末を所持し、使いこなす高度なデジタル社会です。しかし、子どもたちが大人となって社会で活躍する時代には、一層の技術革新やAIの飛躍的な進化、急速なグローバル化などによって、社会の在り方そのものが劇的に変わると言われています。先行き不透明で予測困難な未来社会であっても、子どもたちが夢と希望をもって、自分の人生を自分らしく生き抜くための力を育てていかなければなりません。子どもたちの考えを引き出し、楽しく主体的に学習に取り組めるよう、ICTを有効活用していきたいと考えています。

【本校でのICT活用の授業実践の一部を紹介します！】

- ・ピアノアプリを活用し、端末を鍵盤にした楽器学習(音楽)。
- ・カメラ機能を活用し、教室での観察とスケッチ(生活科、理科)。
- ・Google Jamboard(電子ホワイトボード)に付箋(自分の考え)を貼り、意見交流(算数、学級活動)。
- ・教材動画を視聴(理科、社会)。
- ・Google Meet(Web会議ツール)を活用してのオンライン会議(児童会活動)。
- ・Eライブラリー(学習ソフト)での計算練習や漢字練習(国語、算数)。等



カメラ機能の活用



Google Meetの活用



Google Jamboardの活用



Eライブラリーの活用

学級懇談会・修学旅行説明会 ご参加ありがとうございました！

10月26日の学級懇談会、29日の修学旅行説明会には、多くの保護者の皆様にご参加いただきありがとうございました。学級懇談会では、ビデオ撮影した道徳の授業の様子を視聴していただきました。これは保護者の皆様には、昨年度から本実施となっている「特別の教科 道徳」の授業について理解していただくとともに、学校・家庭・地域が連携して道徳教育の推進を図ることが目的です。今回の授業を一つの契機として心の教育について関心を持っていただき、家庭・地域とともに児童の心を育むことができると考えています。また、修学旅行説明会では、日程(11/17~11/19)やコロナ対策等について説明をさせていただきました。今後も実りある2学期に向け、ご理解とご協力をお願いいたします。



陸上記録会で水陸 玉諸っ子ががんばる!

10月20日(水)、
緑が丘スポーツ公園陸上
競技場を会場に開催され
た甲府市小学校陸上運動
記録測定会に、本校の6
年生が参加しました。運



動会直後から練習に取り組んできた成果を十分に発揮し、多くの児童が自己記録を更新しました。男子走り高跳びの1位、女子100mの1位をはじめ、男子・女子走り幅跳び、男子・女子ボール投げ、男子・女子走り高跳び、男子・女子100m、男子400mリレー、男子1000mで、6位以内に入賞するなど、玉諸小の子どもたちは、よくがんばりました。また、コロナ感染対策のため、声での応援はできませんでしたが、仲間を拍手で一生懸命に応援する姿がたくさん見られました。

玉諸小の子どもたちは、よくがんばりました。

秋の校外学習①

1年生は10月8日(金)に万力公園へ、3年生は10月12日(火)に豊富郷土資料館、県立考古博物館、ききょうやへ、4年生は10月18日(月)になかとみ和紙の里、身延山ロープウェイへ、それぞれ秋の校外学習に行ってきました。教室ではできない見学、体験、学習ができ、思い出に残る楽しい校外学習になりました。なお、2年生は11月10日(水)に県立科学館へ、5年生は11月4日(木)にメッツ身延工場(自動車部品工場)へ、すみれは11月25日に遊亀公園へ校外学習に出かける予定です。



1年生:万力公園で動物園の見学



3年生:豊富郷土資料館の見学



4年生:紙漉き体験(うちわ作り)

秋本番 ～ 読み聞かせのすすめ ～

いよいよ秋本番。10月27日から11月9日は読書週間です。そこで、秋の夜長に各家庭での読み聞かせをおすすめします。本の読み聞かせは、子どもの通常の読書と同様、語彙力が増えるなど有意義であるといわれています。子どもが成長するにつれ、子どもの繊細な気持ちに触れることのできる読み聞かせは、親にとっては大切な時間になるそうです。それは、高学年にもあてはまります。勉強や友人関係が難しくなったり、習い事で忙しくなったりしたとき、読み聞かせは、ちょっとホッとした時間になるのだそうです。では、どんな本を読んだら良いのでしょうか。それは、「知的好奇心に応える本」

「心情に訴える本」に分けて考えると探したり、選んだりしやすいといえます。日頃から子どもがどんなことに興味や関心を抱いているのか意識すると、子どもに合った本を選びやすいです。ご家庭での読み聞かせは、感情や知識を親子で共有する貴重な時間です。さらに、子どもの想像力を育み、親子のコミュニケーション作りの機会にしていだければと思います。

本校でも、学校図書館には、「おすすめの本のポップ」コーナーなどが設けられ、おすすめの本を紹介しています。また、今年度は新型コロナウイルス対策を考慮しながら、読み聞かせボランティアの皆さんの活動も再開しました。多くのボランティアの皆さんのご協力をえて、読み聞かせの様子をビデオ撮影させていただきました。今後は各クラスで視聴する予定です。こうした活動を通して、全校に楽しい読書の輪を広げていきたいと思っています。



〈読み聞かせのビデオ撮影の様子〉

学校だよりのHP版を
ご覧いただけます。



